



賞状を手にする平原区自治会の浦田慶二さん（右）



興亜建設工業株式会社・末吉益美会長（後列左から2人目）



平原区自治会、興亜建設工業株式会社が 玉名地域振興局土木部長表彰で受賞

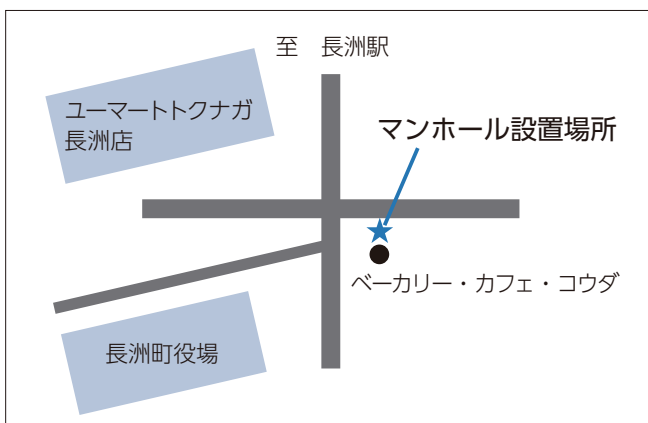
公共土木施設等（道路や河川等）の清掃・除草等のボランティア活動における優良団体および土木部発注工事のうち特に優良な工事を表彰する「玉名地域振興局土木部長表彰」で、平原区自治会（上野峰廣区長）、興亜建設工業株式会社（末吉益美会長）が表彰されました。

これは、平原区自治会が平成28年から行っている国道501号線沿いの花壇の手入れや付近の除草作業・清掃等のボランティア活動が認められたこと、また興亜建設工業株式会社が行った土木一式工事部門で「長洲港単県港湾持浚渫（土砂運搬）工事」、その他工事部門で「長洲港単県港湾持浚渫（その1）工事」が特に優良と認められ、この度表彰されたものです。

平原区自治会長代理の浦田慶二さんは「地区の老人会の皆さまを中心にボランティア活動を続けていただいております。今後もきれいな花壇を整備していきたいです」と述べ、末吉会長は「これからも新しい技術を取り入れながら頑張っていきたいと思います。この度の表彰は大変励みになります」と述べました。



感謝状を手にする徳永さん（左）



プリントマンホールの位置



「熊本城まんがコンテスト2023」グランプリ受賞者によるデザイン プリントマンホールが完成！

長洲町PRの一環として、「熊本城まんがコンテスト2023」にてグランプリを受賞された町内在住の大学生、徳永浩太郎さん（梅田区）に金魚をモチーフにしたデザインを提供いただき、プリントマンホールを制作しました。

この日は役場でお披露目式があり、中逸町長から徳永さんへ感謝状が手渡されました。徳永さんは「金魚のゆらめきや美しさを表現しました。金魚の町をアピールできればうれしいです」と話しました。

長洲町役場前の交差点歩道部分に設置していますので、ぜひご覧ください！



サッシの組み立て工程を見学する児童たち



六栄小の様子



清里小の様子

2/29

～地元事業所の技術に興味津々～

(株)LIXIL有明工場を清里小・長洲小児童が見学

清里小3年生と長洲小6年生は、(株)LIXIL有明工場（高橋崇介工場長）を訪れ、同社の工場内を見学しました。これは、地元の小学生に身近な町内の事業所について知ってもらい、働く現場に興味を持ってもらおうと同社で実施されたものです。

3/4

参加した児童たちは、サッシや網戸の組み立て工程を見学したり、スマートフォンのアプリや声で家電やシャッターなどを動かす体験をするなど、同社の技術に興味津々の様子で見学しました。児童たちからは「ここで窓が作られていることを初めて知りました」「自分の声でエアコンや窓が動いたのでびっくりした」などといった感想が聞かれました。

3/18

未来の自分たちへ

六栄小と清里小がタイムカプセル埋め込みを実施

六栄小と清里小の6年生が、校内の敷地にタイムカプセル埋め込みを行いました。

これは、長洲有明ライオンズクラブ（浦邊朝章会長）の協力のもと20年以上前から毎年行われている活動で、同クラブから町内の小学校へタイムカプセルが寄贈され実施されたものです。

当日は、生徒たち自らが穴を掘り、思い出の品の数々を埋め込みました。浦邊会長は「埋め込みをした場所を記憶して、8年後に自分たちの手で楽しく掘り起こしてもらえたらうれしいです」と話しました。生徒からは「二十歳になったとき、開けるときが楽しみです」といった声が聞かれました。

なお、腹赤小と長洲小のタイムカプセルは、学校内で保管されます。



1日にとるべき350gの野菜の模型を展示



保健師の提案で野菜のグラム数を表示

1/16 ~ 2/16

野菜、足りていますか？

(株)LIXIL有明工場で野菜摂取促進

町内企業の株式会社LIXIL有明工場（高橋崇介工場長）は、長洲町食育推進委員会の取り組みの一環として、野菜摂取促進事業を実施しました。

これは、LIXIL健康保険組合の川上保健師等が、町の管理栄養士等の助言のもと、1日にとる野菜350gの模型の展示や野菜が沢山とれるようなメニューの追加を行ったものです。

同社の無津呂総務課長（長洲町食育推進委員）は「社員にとって野菜を意識するよい機会になった。このような取り組みが他にも広がってほしい」と話しました。



先生から清掃の方法や注意点などが説明されました



通路の窓を一生懸命に清掃する生徒たち



みんなに気持ちよく使ってほしい

清里小の5・6年生が長洲駅を清掃

清里小学校の5・6年生は、長洲駅の清掃活動を行いました。

これは、同校が長年続けている活動で、今年で36年目の取り組みとなります。

当日は、水で濡らした新聞紙を使い、各班ごとに分かれながら主に通路や階段などの窓ガラスの清掃を行いました。

生徒からは、「駅はたくさんの方が利用されるので、少しでもきれいにできたらうれしいです」「一生懸命窓をふいたら、気持ちもスッキリしました」といった声が聞かれました。



「読書おもいで帳」の手帳を寄贈した西田代表取締役社長（右から1人目）



寄贈された「読書おもいで帳」



子どもたちに読書の思い出を

株式会社舞台風が「読書おもいで帳」を寄贈

株式会社舞台風（西田和政代表取締役社長）は、令和6年度の町内すべての新小学1年生120人に、「読書おもいで帳」の手帳を寄贈しました。

「読書おもいで帳」とは、借りた本の履歴を銀行の通帳のように記帳することができるもので、同社が令和4年にシステム一式を寄贈し、長洲町図書館内で行われている大変好評なサービスとなっています。

この度の寄贈は、長洲町図書館を訪れる楽しみや読んだ本の記録が増えていく喜びを感じながら、読書の思い出をたくさん作ってほしいという思いと、図書館の利用促進につながればとの願いを込め贈られたものです。



プレーを楽しむ参加者たち



優勝した「今町Aチーム」



令和5年度長洲小校区親睦グラウンドゴルフ大会 今町Aチームが優勝！

令和5年度長洲小校区親睦グラウンドゴルフ大会が、長洲小学校グラウンドで開催されました。この大会は、長洲小校区公民館（菊川明子館長）の主催により、校区の地域住民の親睦・融和を目的に開催されたものです。

この日は、9行政区から13チーム70人が参加しました。新型コロナウイルス感染症の5類移行後、初めての大会に参加者たちは、終始和やかな雰囲気の中で競技を楽しんでいました。

（競技結果）

優勝：今町A 2位：下東B 3位：新山A
4位：下東A 5位：上町



講師の話しに聞き入る参加者の皆さん



グループディスカッションの様子



「つなぐつながる研修会」を開催 発達障がいへの理解を深めて

発達障がいについての理解を深めるとともに、適切な対応について学ぶことを目的として、町内の療育事業所や学校関係者を対象に、「つなぐつながる研修会」を開催しました。

当日は、グループワークをとおしてそれぞれの取り組みや支援のあり方について意見を出し合い、また公認心理師の児玉真也氏からアドバイスをもらい理解を深めました。

参加者からは、「異業種の取り組みが聞けて良かった」、「悩みを共有し、支援方法を聞くことができてよかった」といった感想が聞かれました。